

「市民協働・共創促進事業」及び「ファンファーレ」の制度比較

	市民協働・共創促進事業 旧：価値共創促進事業	クラウドファンディング型 ふるさと納税活用 公益活動支援事業補助金 (ファンファーレ)
特徴	民間(市民活動団体、NPO、企業等)と市が協働・共創し、行政課題の解決を目指す市民提案を募集する制度。	ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施し、集めた寄附金を原資として市が補助金を交付する制度。
事業開始	令和5年度	令和6年度
実施期間	当該年度中に完了 ※ただし、最大2か年まで可能	当該年度中に完了
受付期間	常時「市民協働・共創の窓口」で受付	年1回
審査会	年3回(最大)	年1回
報告会	年1回	年1回
財政支援	事業委託 ※1件当たりの上限を200万円とし、市の予算範囲内(総額 700 万円)で採択	補助 ※補助対象経費は100万円以上に設定すること ※補助額はクラウドファンディングの結果により変動
一次審査 (市)		書類審査 (公益性、公金支出の妥当性、実現可能性等)
二次審査 (部会)	公開プレゼンテーション (地域課題の明確性、協働・共創の必要性、妥当性、実現可能性等)	公開プレゼンテーション (地域課題の明確性、クラウドファンディング適合性、費用対効果等)
評価制度 (部会)	府中市価値共創促進事業評価制度実施基準 ※協働事業提案制度評価基準に準ずるもの	「ファンファーレ」ヒアリング・評価シート ※協働事業提案制度評価基準とは異なる評価シートを使用